



東京都知事

小池 百合子 様

多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面への延伸について  
(要望)

平成31年1月17日

東大和市

武蔵村山市

瑞穂町

## 多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面への延伸について（要望）

春寒の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃、東大和市、武蔵村山市及び瑞穂町の行政運営につきまして、特段の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、多摩都市モノレールの上北台から箱根ヶ崎間の延伸につきましても、平成28年4月に公表された交通政策審議会の答申において、多摩地域の主要地区間のアクセス利便性の向上に資する路線として、高い評価を頂いているところです。

また、東京都において、今年度「東京都鉄道新線建設等準備基金」を創設いただいたことは、モノレール延伸の着実な進展を示すものと認識しております。

この流れを確かなものとするため、沿線2市1町におきましても、モノレール延伸後を見据えたまちづくりの方向性を明らかにすることを目的に、交通利便性の向上や良好な住環境の形成などを柱とする「モノレール沿線まちづくり構想」を昨年12月に共同で策定いたしました。これまでも土地区画整理事業な

どのまちづくりに取り組んでまいりましたが、モノレールの具  
体化に合わせ、本構想の施策を展開することにより「持続的に  
発展するまち」の実現を図るとともに、モノレールの需要増加  
に資するまちづくりをより一層推進してまいります。

以上のことを踏まえ、東京都におかれましては、多摩都市モ  
ノレール箱根ヶ崎方面延伸に向け、1日も早く事業化を図られ  
るとともに、平成31年度において、必要な予算措置を講じて  
いただきますよう要望いたします。

平成31年1月17日

東大和市長 尾崎 保



武蔵村山市長 藤野 勝



瑞穂町長 杉浦 裕之

